

自動送り機 AAFE200

取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■安全作業のために	1～3
■自動送り機ご使用に際して	3
■騒音について	4
■仕様・梱包明細・用途	5
■ご使用前の準備	6～7
■操作方法	8～10
■保守と点検	10

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法などを十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

安全作業のために

警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、本機やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
5. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、自動送り機的能力に合った作業をしてください。
6. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って自動送り機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。

警告

- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- 7. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
- 8. 自動送り機は、注意深く手入れをしてください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 9. 次の場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- 10. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 11. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- 12. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない本機は、使用しないでください。
 - ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。
- ＜異常・故障例＞
 - ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
 - ・スイッチを入れても動かない。
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
- 13. 自動送り機の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

警告

- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

自動送り機ご使用に際して

先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、自動送り機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項および設置する木工機械の取扱説明書に記載の警告・注意事項を守ってください

警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用するとけがの原因になります。
2. 各部の組付け、掃除、点検の際は電源コードを外して行ってください。
3. 本製品が使用中に転倒したときは、ただちに電源スイッチを切り、本体を立て直してください。
 - ・本製品を誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、本体に破損や亀裂、変形などの異常がないかを確認してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
4. 本製品は確実に設置してください。加工精度に影響します。
5. 調整用スパナ等は、使用后すぐに外すようにしてください。
6. 雨中または湿気の多い場所で使用しないでください。
 - ・感電の原因になります。
 - ・防水構造ではありません。
モーターがぬれるような使い方をすると、モーターの絶縁低下、感電事故、錆発生の原因になります。
7. 使用中は、自動送り機周辺に人や動物の手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがや思わぬ事故の原因になります。
8. ご使用前には、必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。
9. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたりしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用すると、けがの原因になります。

警告

10. 停電などのときは必ずスイッチを切ってください。
 - ・ 停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止したときは、必ずスイッチを切ってください。
 - 電源が回復したときに急に始動し、けがの原因になります。
11. 本機は屋内用です。決して屋外で使用しないでください。
 - ・ 絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。
12. 本体を火気に近づけないでください。
 - ・ 本体の変形の原因になります。
13. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
14. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
15. 防音保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
16. 次の場合は、木工機械のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ 木工機械の刃物などの付属品を交換する場合。
17. 不意な始動は避けてください。
 - ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

仕様

電 源	三相 200V
定 格 周 波 数	50/60Hz
モ ー タ ー	60W/4P
送 り 速 度	0~15m/min
ロ ー ラ ー 外 径	200mm
ロ ー ラ ー 上 下 移 動 量	170mm
ロ ー ラ ー 左 右 移 動 量	100mm
質 量	25kg
コ ー ド 長 さ	2.5m

梱包明細・用途

●梱包明細

- ・片ロスバナ32mm …………… 2
- ・ゲージ…………… 1
- ・ボルトM8…………… 2

●用途

- ・本製品を手押しカンナに設置し、木材を送る。

ご使用前の準備

●定規への取付方法

- ・機械に自動送り機用の取付穴がある場合は、その穴を利用して本機を取付けます。
- ・取付け穴のない場合は下記の要領にて取付け穴をあけてください。

付属のゲージを後定盤側の定規の上にセットしてください。

セット位置は、刃物主軸の中心位置から200mm離れた位置にゲージの手前側の穴①がくるようにします。

ゲージ穴は定規幅の中心になるようにしてください。

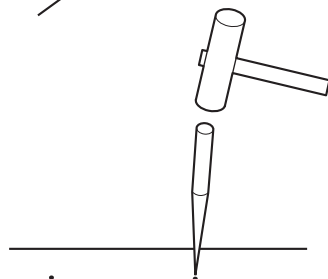
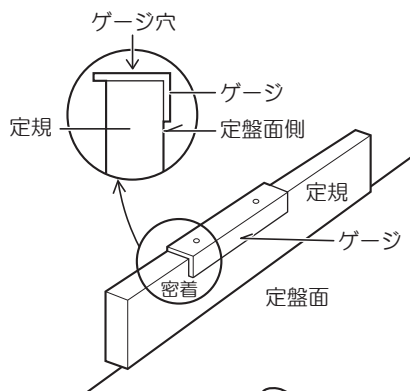
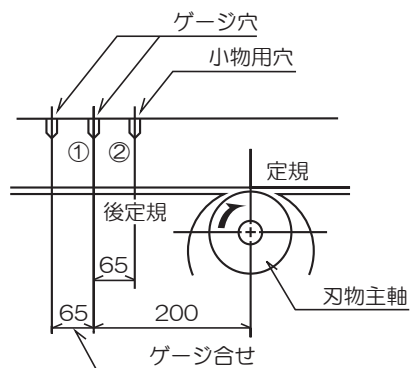
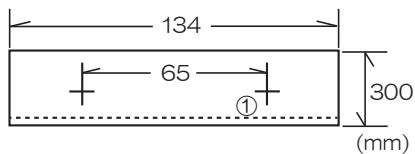
※小物加工をするとき

ローラーが離れすぎるときは、ゲージ穴②を基準に、小物用穴にゲージを合わせ、穴あけタップ加工をしてローラー取付け台をセットします。

※定規の幅が30mm以下の場合にはゲージの端を定規の定盤側に合わせます。

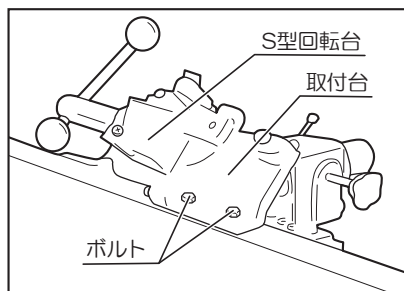
- ・ゲージ穴2ヶを鉛筆またはケガキ針で印をつけ、真中のボンチで中心点を打ちます。
電気ドリルにてφ6.5mm、深さ20mmの穴を垂直にあけ、8mmのタップでネジを切ります。

●ゲージ上面図

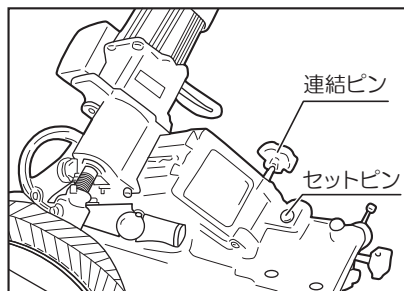


ご使用前の準備

- ・ネジを切った部分に取付台を付属のボルト2本(M8 × 25mm)で固く締付けてください。

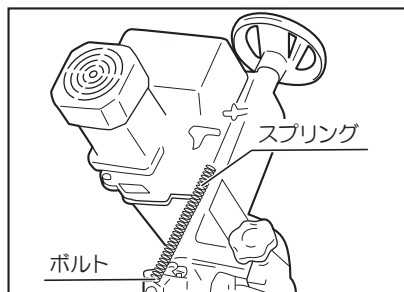


- ・本体とS型回転台の連結穴に連結ピンを差し込み組付けます。
つぎに、セットピンをS型回転台の穴に差し込んでください。



- ・ハンドルを持って本体をおこし、本体に、取付けられているスプリングを取付台のボルトに取付けます。

- ・上下ハンドル握りを下図のように取付けてください。

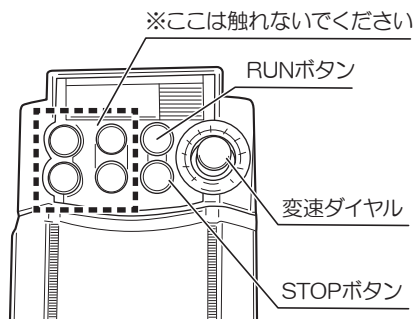


操作方法

●スイッチの扱い方

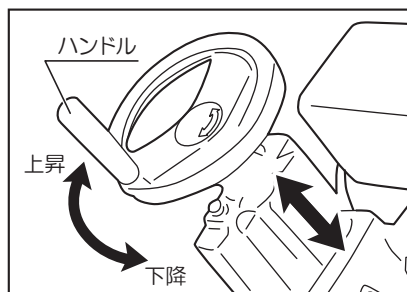
- ・本機は無段変速になっています。
RUN ボタンを押すとローラーが回転し、STOP ボタンを押すとローラーが停止します。変速ダイヤルを右に回すと送り速度が速くなり、左に回すと遅くなります。

- ・「PRG/RESET」ボタン、「FUNC/DATA」ボタンおよびハ、V ボタンを押すと、初期設定が修正されてしまうため、触れないようにしてください。



●ローラーの高さ調節方法

- ・ローラーの昇降は、上下ハンドルを使って行います。
右に回すと上昇し、左に回すと下降します。
(上下移動量……………170mm)



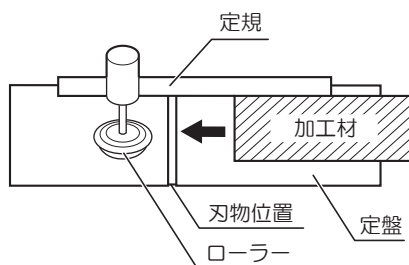
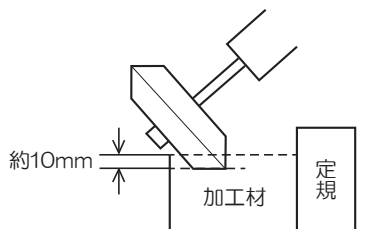
- ・ローラー取付ネジへのローラー部のネジ込み具合によっても、ローラーの位置を調整する事ができます。
付属のスパナで固定ナットを緩めローラーを回し、移動させます。
ローラー位置を調節した後、固定ナットを締付けてください。
 - ・ハンドル上下移動量……………約 170mm
 - ・ローラー上下移動量…………… 100mm



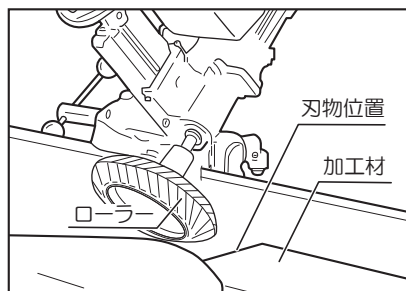
操作方法

●送材方法

- 加工材に合わさせて、上下ハンドル及びローラーの出し入れで、ローラーの位置を調整します。
※加工材の厚みよりローラーを10mm程下げた位置を目安としてください。

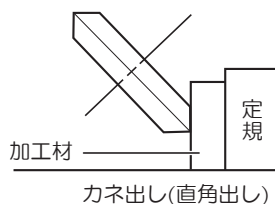
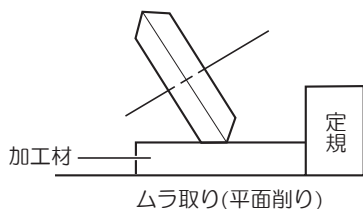


- 加工材を切削しはじめた時は、加工材がローラーに触れていません。ローラーに当たるまで加工材を手で押し加工材がローラーに当たり、加工材が移動をはじめたら手を離してください



●送りローラー位置 (参考例)

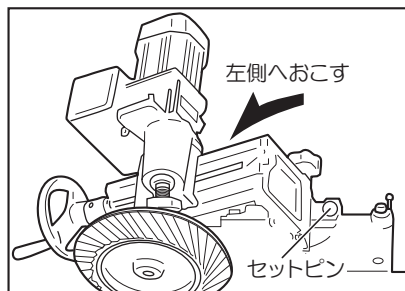
●手押カンナ盤



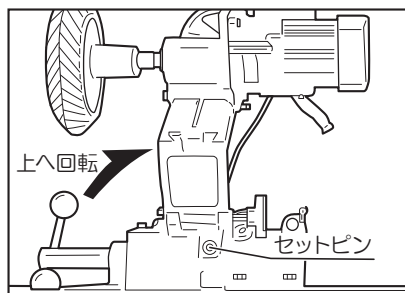
操作方法

●送り機を使用しない場合

- ・ハンドルを持って本体を左側へおこします。
このときスプリングは、取付台のボルトから外しておいてください。
※スプリングを付けたままでも図のようにおこせますが、伸びる恐れがあります。
また、そのままおこしますと、連結ピンのノブに引掛る恐れがあります。



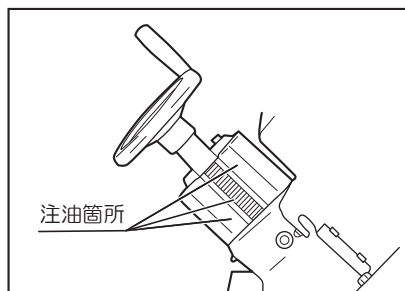
- ・S型回転台に差し込まれセットピンを外し、ハンドルを持って本体をおこしながら図のように上へ回転させます。
※スプリングは面倒でも、はずしておいてください。
- ・S型回転台の穴へセットピンを再度差し込み本体を固定します。



保守と点検

●注油について

- ・摺動部分には、使用状況に応じ時々、注油を行ってください。



回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、12時50分から17時30分まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>